

CO₂濃度お知らせ

簡易情報連絡端末 室内の密閉回避

N K E

【京都】NKE(京都市伏見区、中村道一社長、075・924・0653)は、稼働異常など設備の状態をメールで知らせる簡易情報連絡端末「れんら君」シリーズで、室内

の換気状態を知らせる「CO₂れんら君(仮称)II写真」を発売した。二酸化炭素(CO₂)濃度を指標に換気状態を判断して密閉を避ける。消費税抜きの価格は5万5000

円。初年度500台の販売を見込む。卓上タイプで換気が必要なオフィスなどに設置、LANとパソコンで構築できる。本体に取り付けたセンサーが周囲のCO₂濃度を



測定。あらかじめ設定した濃度に達すると本体のブザーが鳴り、離

れた場所にいる管理者にメールで通知する。管理者は換気指示など適切に対応できる。状態のモニター表示もオプションで用意した。一般にCO₂濃度は屋外400ppm、屋内1000ppmと言われる。混雑や密閉などで濃度が高くなることから換気の指標とした。